

Case : 127

フット・レッグサポートを外した箇所に接触し、ケガをしそうになる

場面の説明

介助者が足元をよく見なかったため、車いすの突起部分に利用者の脚がぶつかってしまった



利用シーン	 移乗
主な利用場所	 寝室
介護保険の種目	 車いす
分類コード (CCTA95)	122103 (介助用車いす)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

フット・レッグサポートの取り外しは、移乗を安全に行ううえで大切なことですが、取り外した後に現れる突起物などの危険箇所は製品によって大きな差があるのが現状です。突起イコール危険とまでは言い切れませんが、移乗の方法や皮膚の状況によっては、突起の多少も製品の選定ポイントとして重要でしょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：車いすには突起している箇所があることを認識していない
- 人：死角になっている箇所に注意がなかった
- モノ：車いすには突起している箇所がある
- 環境：狭い場所で移乗介助をしていた

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 127

フット・レッグサポートを外した箇所に接触し、ケガをしそうになる

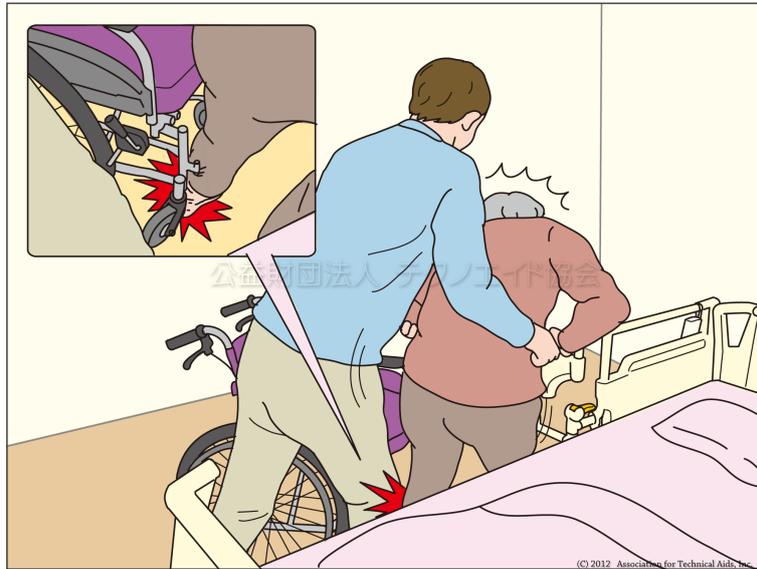
事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

介助者が足元をよく見なかったため、車いすの突起部分に利用者の脚がぶつかってしまった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ